

2013年12月10日  
株式会社リブセンス

今のあたりまえを問い直し、新しい「あたりまえ」の芽を見つけ出す  
『リブセンス あたりまえ研究所』を設立

～第一回調査は「日本の新しい幸せは？」～

お金にとらわれすぎる人、ならびに Twitter 利用者は不幸を感じやすい傾向が判明。

また、男性は“本能系” 女性は“生活系”の欲求を幸福実感の基準にする傾向。

株式会社リブセンス（本社：東京都品川区、代表取締役社長：村上太一、東証一部：6054）は、コーポレートビジョン「あたりまえを、発明しよう。」のもと、「あたりまえ」を研究する機関『リブセンス あたりまえ研究所』を、リブセンスのビジネスの原点ともいえる初上場（マザーズ）日である12月7日に設立しましたことをお知らせいたします。



LIVESENSE  
あたりまえ研究所

誰もがあたりまえだと思い、  
誰もが目を向けないことが世の中にはまだまだたくさんある。

そんな今のあたりまえを、問い直すことで、  
未来のあたりまえ、未来の幸せをつくるヒントが見つかる。

わたしたちは、世界でひとつの、「あたりまえ」を研究する機関です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社リブセンス 広報 IR 担当

E-mail : live-pr@livesense.co.jp / TEL : 03-6275-3330 / FAX : 03-3490-1851

あたりまえ研究所は今後、社会の「あたりまえ」となっているテーマを題材に「? (疑問)」の精神で向き合い、新しい「あたりまえ」を生みだすための調査研究を行ってまいります。

記念すべき第一回の調査ではリブセンスの企業理念であり、役員・社員のモチベーションの原点でもある『幸せから生まれる幸せ』にちなみ、『今の日本人の幸せは?』というテーマで調査をいたしました。本日、その結果についてご報告・発表いたします。

リブセンスは、新しい「あたりまえ」を発明し続け、より多くのお客様に、そして広く社会に必要として頂ける企業となるために、これからも努力を重ねてまいります。

リブセンスから生まれる、新しい「あたりまえ」に、ご期待下さい。

## 調査結果概要

### 1. お金にとらわれ過ぎると不幸になる傾向

経済的な幸福さには代償がついてくる

### 2. Twitter 利用者は不幸を感じやすい傾向

Facebook、mixi、LINE 利用者の幸福実感は大差なし

### 3. 男女ともに 40 代で独身の人は恋愛・結婚をあきらめる傾向

40 代を起点に男性は“本能系”、女性は“生活系”を幸福を感じる要素として重視

### 4. 2013 年、幸福実感ランキング 1 位「島根県」、2 位「大分県」、ワーストは「秋田県」「東京都」の幸せ実感は第 10 位という結果に

首都 東京をはるかに超え、47 都道府県で最も知名度の低い「島根県」が 1 位に

#### ■調査概要

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2013 年 6 月 29 日～30 日

【調査対象】 10 代～60 代男女 2000 サンプル（各層 200 サンプル）

※国勢調査の人口統計に基づき、性別・年代・職業でウェイトバック

※本リリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際には、必ず「リブセンス あたりまえ研究所」  
or 「あたりまえ研究所調べ」のどちらかを明記ください。

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社リブセンス 広報 IR 担当

E-mail : live-pr@livesense.co.jp / TEL : 03-6275-3330 / FAX : 03-3490-1851

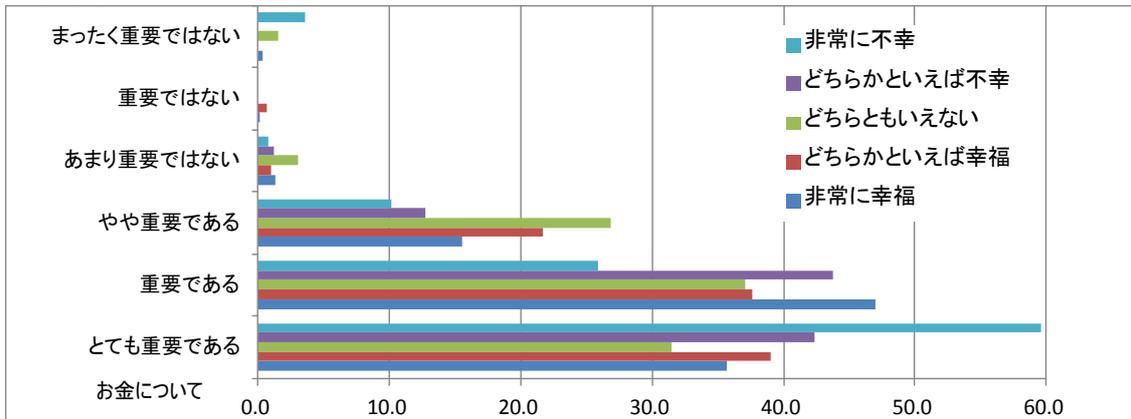
## 調査結果詳細

### 1. お金にとらわれ過ぎると不幸になる傾向に

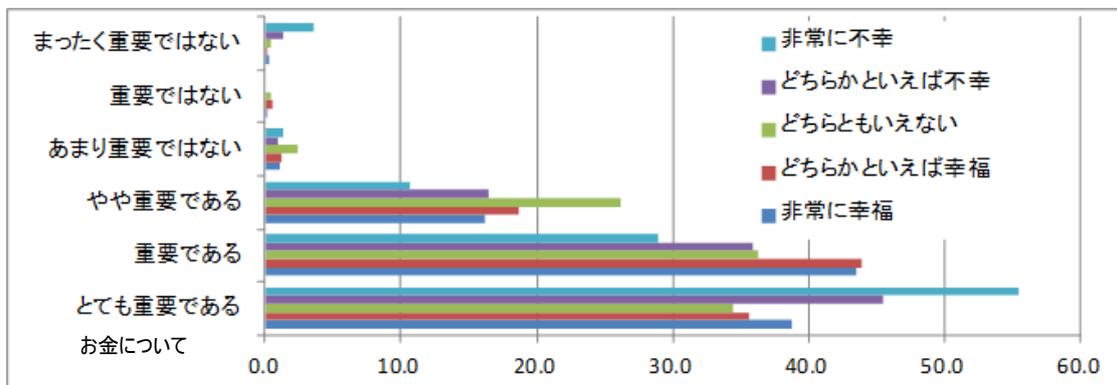
『現在、または5年後に不幸である』と回答した人は、幸福には『お金は非常に重要』と回答する傾向が強いことがわかりました。経済的な幸せを求めてお金へ執着しすぎることは、生活の中で犠牲にすることを増やして不幸せさを感じてしまう原因になるのかもしれませんが。

■「お金・経済状況」について、どの程度“あなたの幸せにおいて”重要ですか。

現在不幸だと感じる



5年後不幸になると感じる



### 2. Twitter 利用者は不幸を感じやすい傾向に

利用しているソーシャルメディアによって、現在の幸福の実感値が異なることがわかりました。LINE や mixi に比べて、Twitter の利用者は「不幸せ」と感じている人の割合が多いことがわかりました。

Twitter の特徴である匿名性ゆえに、自由に気軽に呟ける一方で自分の周りの人には伝えられない考えや不満を抱えている人が多いのかもしれませんが。また、Twitter は常に情報がタイムラインに流れ、何もしなくても恐ろしいスピードで情報が集まってくるため、『情報』を追いすぎてしまうことから『身の回りの幸せ』を感じられなくなってしまっているのかもしれませんが。

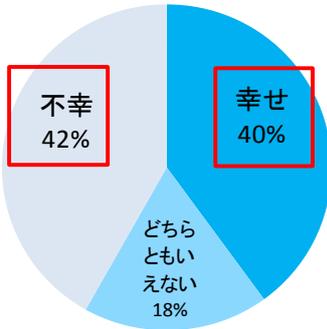
#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社リブセンス 広報 IR 担当

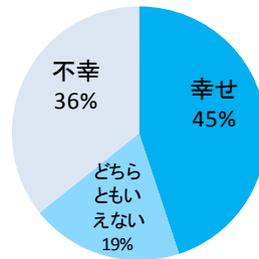
E-mail : live-pr@livesense.co.jp / TEL : 03-6275-3330 / FAX : 03-3490-1851

■現在あなたは幸せですか？

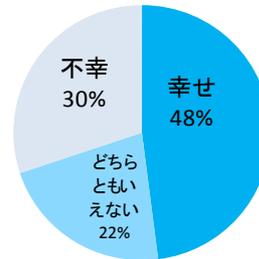
【Twitter利用】



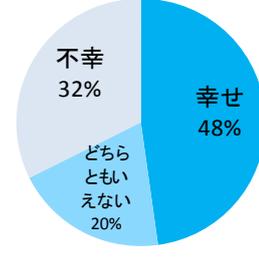
【Facebook利用】



【mixi利用】



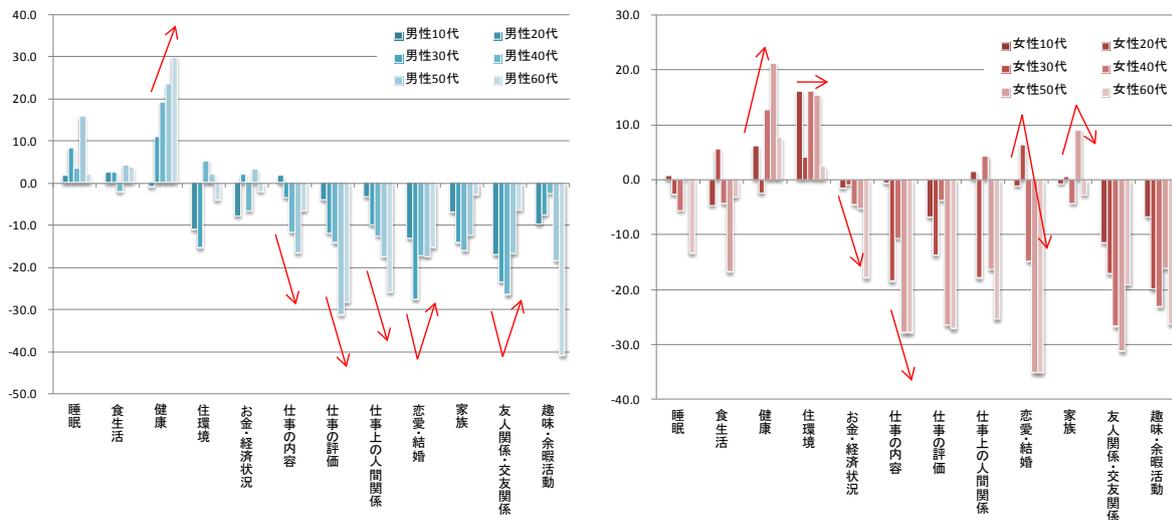
【LINE利用】



### 3.独身男女は、40代で恋愛・結婚に無関心になる傾向

10代を起点に、人生における重要項目を重視度という観点で計測すると、独身男女は40代を超えると恋愛・結婚に無関心になる傾向にあることがわかりました。男性は、健康・睡眠・食事という本能的な欲求項目の重視度が高まり、女性は健康・住環境・家族の生活的欲求への重視度が高まっています。

■10代を0としたときの重視度スコア（左：男性、右：女性）



### 4.2013年、幸福実感ランキング1位「島根県」、2位「大分県」、 ワーストは「秋田県」「東京都」の幸せ実感は第10位という結果に

2013年最も幸福実感が高かった都道府県は、「島根県」であることがわかりました。それ以降、2位「大分県」、3位「宮城県」と続き、物質的な豊かさのある東京都は意外にも第10位にランクインしています。最も幸福実感の低い県は「秋田県」で、『現在幸福である』と感じている人は0%という驚きの数字も確認できました。

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社リブセンス 広報 IR 担当

E-mail : live-pr@livesense.co.jp / TEL : 03-6275-3330 / FAX : 03-3490-1851

## ■ 県別幸福度ランキング

	現在幸福 (10~8)	n		5年後幸福 (10~8)	n
全体	33.4	1236	全体	34.0	1236
1 島根県	74.8	4	島根県	74.8	4
2 大分県	66.1	6	宮崎県	74.4	4
3 宮城県	55.1	16	静岡県	51.0	28
4 奈良県	47.1	14	奈良県	47.1	14
5 広島県	44.4	29	鳥取県	47.0	10
6 静岡県	44.2	28	宮城県	47.0	16
7 宮崎県	42.1	4	山形県	45.7	5
8 山口県	41.9	10	広島県	45.5	29
9 山形県	41.5	5	茨城県	42.7	17
10 東京都	38.2	164	千葉県	42.6	54

トップ 10

	現在幸福 (10~8)	n		5年後幸福 (10~8)	n
全体	33.4	1236	全体	34.0	1236
1 秋田県	0.0	6	佐賀県	0.0	2
2 青森県	7.5	5	徳島県	0.0	1
3 富山県	8.2	5	富山県	0.0	5
4 岡山県	12.5	13	青森県	7.5	5
5 和歌山県	13.9	9	和歌山県	12.7	9
6 熊本県	18.0	15	岡山県	14.4	13
7 岩手県	20.6	8	熊本県	21.1	15
8 香川県	21.9	10	石川県	21.2	6
9 長崎県	23.6	7	香川県	21.9	10
10 群馬県	24.2	12	長崎県	23.6	7

ワースト 10

## 今回の調査についての考察

リブセンス あたりまえ研究所の第一回調査は、「日本の新しい幸せは？」をテーマに行いました。

## 【考察】

2013年の日本における現在あるいは五年後の幸福実感値が高い人を見ると、下記のような項目が並びます。

- ・ 読書・食べ歩き・散歩が趣味。
- ・ 遊園地・動物園などに行く（5年後幸せ）
- ・ ディズニーランドによく行く
- ・ 自家用車・スマホ・ビデオカメラを持っている
- ・ テレビをよく見る、ネットはPCよりもスマホ派
- ・ グルメ情報サイトをよく見る
- ・ 4割がFBを、3割がLINEを利用
- ・ 今後お金をかけたいものは、「日帰り旅行」「文化／芸術を楽しむ」「家やインテリアを工夫する」  
「育児や子供の教育をする」

この結果から読み解くと常日頃から、積極的にエンターティメントスポットに出かけ、暮らしのなかで毎日の楽しみ方を自分なりに見つけているライフスタイルが想像できます。

特に変わった行動を起こすというよりも、いかに日常を楽しくする工夫を実現できるかが重要なかもしれません。

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社リブセンス 広報 IR 担当

E-mail : live-pr@livesense.co.jp / TEL : 03-6275-3330 / FAX : 03-3490-1851

反面、現在あるいは五年後に不幸だと感じている人を見ると下記のような項目が並びます。

- ・職業は、無職・飲食店・その他小売業
- ・趣味がない
- ・就職情報サービスを利用（5年後不幸）
- ・PSVita、DSなどの携帯ゲームを持っている
- ・デスクトップPCを使っている
- ・バイク・スクーターを持っている
- ・テレビを見ない、ネットはPCで（携帯ではあまり見ない）
- ・オンラインショッピング、ニュースサイト、就職情報サイト、2ちゃんねる、YouTube、まとめサイトをよく見る
- ・FBもLINEも利用率が低いが、Twitterは利用率が高い
- ・よりよい収入が得られる仕事につきたい
- ・お金は成功のシンボルだと思う

以上の結果から想像すると、これとって熱中できる趣味はなく、家・部屋にいる時間が長くPCやデジタルガジェット、WEBコンテンツに集中しすぎる人は不幸を感じやすいきらいがあるようです。また、お金や情報に執着しすぎる人もなかなか幸福を感じにくい傾向がみてとれます。

このような結果から推察すると、今の日本では幸福を感じるのは、いかに「日常生活のなかで自らが動いて小さな幸せ」を発見するかが重要な要素のようです。

一見、あたりまえのことではありますが、つついネット情報や目先の利益に思考をめぐらしてしまいがちです。しかし、自分自身の行動で楽しさをつくっていくことを意識して暮らしてみることによって幸せを実感しやすくなるのでしょうか。

リブセンスは今回の調査結果を有効に活用し、今後も多くの人々が自分で幸せや楽しさを見つける行動をお手伝いするビジネス・サービスを展開していくべく、いっそう努力してまいります。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社リブセンス 広報 IR 担当

E-mail : live-pr@livesense.co.jp / TEL : 03-6275-3330 / FAX : 03-3490-1851